

第58回むさしの地区外環問題協議会 学習会

アンケートから見えてくるもの コミュニティをめぐる 住民の意識と行動

「吉祥寺東部エリアの地域生活に関する調査」結果報告会

2月5日 19:00~21:00

会場：本宿コミュニティセンター

報告者：玉川大学リベラルアーツ学部

小山雄一郎准教授と社会調査実習の学生たち

2017年4月~5月にかけて、玉川大学・社会調査実習グループの学生たちが武蔵野市吉祥寺南町、東町の「外かく環状道路」の計画予定地、通称「外環の2」計画予定地を中心に、アンケート調査を実施しました。

その結果をアンケートにご協力くださった方々をはじめ、地域の住民の皆さまにご報告いたします。

万一、外環の上に地上部道路が造られたら私たちの生活はどうかが見えてきます。東町南町の将来の街づくりはどうあるべきかを考える基礎データです。

詳細な調査報告書は、2018年3月ごろ発行予定です。

主催：むさしの地区外環問題協議会



本宿・吉祥寺東・南町3コミセンによるネットワーク事業（市役所もオブザーバーとして参加）。外環道路計画に「賛成」「反対」「よくわからない」のどなたも、正しい情報を共有し、まちづくりを考えていくことを目的に活動しています。

世話人	野本明子	本宿コミセン	22-0763
	青木一郎	吉祥寺東コミセン	21-4141
	鬼原憲生	吉祥寺南町コミセン	43-6372